

ケアセンター成瀬住民の会のあゆみ



1992年に立ち上がり 歩み始めたケアセンター成瀬住民の会は常に地域とともに成長してきました。

| | | |
|-------|---------------|--|
| 1989年 | 平成元年 | (住民の会の前身「暖家の会」が産声をあげる) |
| 1992年 | 平成4年 | ・「成瀬台に高齢化社会を共に生きるためのコミュニティーセンター建設を求める陳情」を町田市長に提出 |
| 1993年 | 平成5年 | ・「ケアセンター建設促進住民の会」設立 ・「ケアセンター成瀬ニュース」第1号発行 |
| 1994年 | 平成6年 | ・3級ヘルパー養成講座を開講 |
| 1995年 | 平成7年 | ・「ケアセンター成瀬」着工 ・社会福祉法人「創和会」設立が東京都より認可される |
| 1996年 | 平成8年 | ・在宅高齢者サービスセンター「ケアセンター成瀬」開設 ・ティールーム「暖」営業開始 ・「ケアセンター成瀬 住民の会だより」第1号発行 ・13のボランティアグループ結成 |
| 1997年 | 平成9年 | ・ダンケムジークの会 発足記念コンサート開催 |
| 1999年 | 平成11年 | ・特定非営利活動法人「エヌピーオーアップルサービス」を設立 |
| 2000年 | 平成12年 | ・介護保険法施行により、社会福祉法人「創和会」は個人との契約による介護サービス事業者となる |
| 2002年 | 平成14年 | ・バザー収益で掲示板を設置し、情報発信を始める |
| 2004年 | 平成16年 | ・会の名称を「ケアセンター成瀬住民の会」に変更 |
| 2005年 | 平成17年 | ・スウェーデンのモニカ・バリルンド氏による講演会「認知症ケアにおける施設と介護職の役割」を開催 ・一人暮らしの高齢者への「ほっとコール」がスタート |
| 2006年 | 平成18年 | ・広報紙の名称を「住民の会だより」に愛称「りんご箱」を加える |
| 2008年 | 平成20年 | ・ケアセンター成瀬まつりの収益でAED(自動体外除細動器)を購入 |
| 2010年 | 平成22年 | ・ケアセンター成瀬の大改修計画発表 |
| 2011年 | 平成23年 | ・日本赤十字社を通じ東日本大震災被災地に10万円を寄付 ・地域密着型特別養護老人ホーム ケアセンター成瀬 暖家 開所 ・社会福祉法人「創和会」経営のシニアカフェ「花みずき」開店 |
| 2013年 | 平成25年 | ・ダンケムジークの会 第50回コンサート開催 ・広報紙「りんご箱」第100号発行 |
| 2014年 | 平成26年 | ・住民の会設立20周年記念 アルフォンス・デーケン先生講演会「輝いて生きるために」を開催 ・住民の会ホームページがリニューアルされる |
| 2016年 | 平成28年 | ・ケアセンター成瀬開設20周年記念行事が開かれる |
| 2017年 | 平成29年 | ・ケアセンター成瀬住民の会 活動アンケート実施 |
| 2018年 | 平成30年 | ・「花みずきのおしゃべり会」がスタートする ・住民の会が東京都知事推薦「生き生きシニア活動顕彰」を受賞する |
| 2019年 | 平成31年 令和元年 | ・「りんご箱」120号(記念号)を発行 ・園芸グループが町田市花壇コンクールで優秀賞を受賞する |
| 2020年 | 令和2年 | ・新型印刷機が導入され「りんご箱」のカラー印刷が可能となる ・コロナ禍によりすべての行事が中止を余儀なくされる (カフェ花みずきも休業) |
| 2022年 | 令和4年 | ・研修委員会が「出張スマホ講習会」を開催する |
| 2023年 | 令和5年 | ・「花みずきのおしゃべり会」と「バス旅行」が再開される |
| 2024年 | 令和6年 | ・住民の会設立30周年にあたり「りんご箱」140号(記念号)が発行される |